

御蔵島村 議会だより



つけ駒感謝の日（駒彫り体験）

掲 載 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・

- 1 第1回定例会について
 - 1) 議長頭文
 - 2) 議決事項
 - 3) 一般質問
 - 4) 議長活動報告

頭文

議長 栗本 道雄

ゴールデンウィークも終わり、梅雨入り前の穏やかな季節をやっと迎える頃になりましたが、村民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

3月定例議会では平成25年度予算等の審議が行われ、3月末には閉会となりました。

東日本大震災から2年以上が過ぎましたが、被災された地域ではまだまだ復旧・復興が遅れています。御蔵島を含む伊豆・小笠原諸島においても想定される巨大地震や大津波の予想が伝えられており、それらへの対策がなされなくてはなりません。食料等災害用品の備蓄や避難場所、電力やガス、燃料といったエネルギーの確保、災害弱者である老人や子供達への対応、島内や島外との情報伝達の方法等々、限られた予算ではありますが、少しずつ行います。住民の皆様も日頃から防災意識を高め、個人で、家族で、職場や地域で出来る事は是非行うようご協力をお願いします。

災害が起きたときには、まず「自助」（自分の身は自分で守る）、次に「互助」（お互いに助け合うこと）、最後に「公助」（公の助け）が行われると言われている通り、行政や消防、警察と言った救いの手は最後になります。災害に強い島、災害や防災意識の高い島民を目指して行きたいと思えます。

昨年暮れの衆議院選挙、及び都知事選挙に引き続き、今年も都議会議員・参議院議員と選挙が続きます。選挙は住民が政治に直接参加出来る機会です。都政にも国政にも関心を持つ住民が多く住む地域と言うことを、投票率を上げることで多くの都議会、国会議員の方達に分かって欲しいと思えます。投票日には是非投票所に足を運び、投票をお願いします。

去る5月11日に八丈島町役場の新庁舎落成式に出席して来ました。御蔵島の村役場もそろそろ検討しなくてはならない時期に来ていますが、限られた予算内で「何を優先して行くのか？何を後回しにして行くのか？」ということを議会でも引き続き議論していきますが、住民の皆様の意見や気持ちもどんどん伝えて頂きたいと思えます。

平成25年第1回定例会 議決事項

平成25年第1回定例村議会が、3月11日（月）から3月29日（金）まで開会され、24年度補正予算14件、25年度当初予算8件、条例6件を議決しました。議決された議案は、次のとおりです。

〔補正予算〕平成24年度

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（5回）	1,101,496	14,158	1,115,654
航路会計（2回）	59,943	△958	58,985
産業センター会計（3回）	30,114	△6,302	23,812
宿泊施設会計（2回）	40,577	△1,136	39,441
簡易水道会計（2回）	17,242	△602	16,640
国保会計（事業）（4回）	63,135	0	63,135
国保会計（直診）（4回）	73,543	△3,664	69,879
介護保険会計（事業）（3回）	19,474	1,775	21,249
介護保険会計（サービス）（3回）	379	△220	159
後期高齢者医療会計（2回）	4,491	△129	4,362
一般会計（6回）	1,115,654	67,086	1,182,740
航路会計（3回）	58,985	△660	58,325
産業センター会計（4回）	23,812	△1,770	22,042
御蔵島会館会計（2回）	1,599	0	1,599
国保会計（事業）（5回）	63,135	△76	63,059
国保会計（直診）（5回）	69,879	550	70,429
後期高齢者医療会計（3回）	4,362	△496	3,866

〔当初予算〕平成25年度

(単位：千円)

会計名	本年度当初予算	前年度予算額	増減額
一般会計	1,054,613	948,300	106,313
航路会計	58,638	59,021	△383
産業センター会計	44,465	27,047	17,418
宿泊施設会計	36,453	36,188	265
簡易水道会計	102,264	17,213	85,051
国保会計（事業）	61,513	57,798	3,715
国保会計（直診）	74,900	76,397	△1,497
介護保険会計（事業）	20,203	18,380	1,823
介護保険会計（サービス）	515	524	△9
後期高齢者医療会計	3,947	4,473	△526

〔条例ほか〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第1号	御蔵島村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	平成25年3月12日	原案可決
議案第2号	御蔵島村布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例	平成25年3月12日	原案可決
議案第3号	御蔵島村道における道路構造の技術的基準に関する条例	平成25年3月12日	原案可決
議案第4号	議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成25年3月12日	原案可決
議案第5号	御蔵島村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	平成25年3月12日	原案可決
議案第6号	御蔵島村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	平成25年3月12日	原案可決

議案の解説

各会計補正予算

年度末にあたり差額を精査。

一般会計当初予算

主な事業として下記の事業を予定している。

ヘリポート新設調査基本設計・ヘリポート耐震補修工事・職員住宅建設工事・開発センター屋上防水工事・赤沢農道詳細設計・島分育苗施設改良工事・南郷農用地造成工事・中央線改良工事・たりぼう/森山が下地区開発基本計画作成・本沢が下住宅建設工事

御蔵島村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例

上位法の改正に伴い、村営住宅の整備基準と入居者資格の基準を一定の範囲内で村が定められることとなった。

御蔵島村布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例

上位法の改正に伴い、水道布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準を定める。

御蔵島村道における道路構造の技術的基準に関する条例

上位法の改正に伴い、村道の構造などを村が定められることとなった。

議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

一般職の期末手当支給率に準じて支給するため。

御蔵島村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

一般職の期末手当支給率に準じて支給するため。

御蔵島村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

給与適正化の趣旨に適合しない手当について廃止する。

一般質問

広瀬 鹿雄 議員

東京都の離島振興計画について

【質問】 東京都離島振興計画が決まった。住民に配布した村の広報にはウェブサイトを見るようにと書いてあるが不親切だ。ネットを見られない住民もいる。具体的な御蔵島の内容が決まっている。住民に配布してはどうか。

(回答) 副村長 新たな離島振興計画は延長された離島振興法に基づいて平成25年度から平成34年度の10年間の東京都離島振興計画素案で、各島の特徴ある振興の方向性や取り組みを示したものとなっている。早急に広報と一緒にお配りしたい。

エビネ公園の管理について

【質問】 御蔵島の固有種であるニオイエビネ保護を目的とした「エビネ公園」を設置してから20年になる。エビネは管理をしていないため年々減っている。管理の委託料は年間500万円。受託者の毎月の実績報告書は、役場で決めた用紙の項目欄に○をして提出され、毎月の委託料を支払ってる。村は、条例にある細則を決めていないが、前議会で質問し、その素案を見た。エビネを保護(増殖等温室の活用)する内容が入っていない。また点検日誌を設けるとあるが役場に提出するのか。昨年、園内の遊歩道が「木が茂って歩けない」と苦情があった。今後、改善される見込みは。

(回答) 産業課長補佐 点検日誌は項目をチェックして記入し、毎月報告書に添付して提出させている。除草は毎日の点検の中で実施する。

村の基本計画・基本構想について

【質問】 村の基本構想・基本計画の進捗状況を、6月議会までに我々議員や住民に示していただきたい。

(回答) 副村長 進捗状況を一覧にして6月の定例議会で報告するとともに、広報等によって村民にも示したい。

村内放送について

【質問】 村内放送についてのアンケート結果の報告をしていただきたい。

(回答) 総務・民生係長 村内全戸に配布し、回収されたものが40通。うち30通がメロディーは現状のままでよいとの結果だった。メロディーの見直しを図るには至っていない。

【質問】 このアンケートの目的は何か。私が議会で質問したから実施したのではないか。私は「御蔵島唄の活用を」と議会で2度質問した。住民がこの歌をもっと知るために村内放送に活用できないかと。私はこの歌を唄えないが、住民から「この歌は御蔵の実情をよく表現している。もっと皆が知った方が良いのでは」という意見があったから質問した。私が質問しなければ、村内放送のアンケートは必要なかったにも拘らず、実施した。この場合「御蔵島唄」のことを前提としたアンケートであることを住民に知らせないのは不適切ではないか。

(回答) 総務・民生係長 村内放送のメロディーを見直すかどうかの調査。

環境保全調整会議について

【質問】 最近の運営状況を教えて頂きたい。

(回答) 産業課長 昨年5月25日に第1回の調整会議が実施され、作業部会を設けるという要綱になった。作業部会は、

昨年10月の第1回に引き続き、今年2月に第2回が実施され、安全管理、24年のモニタリング調査の結果報告、安全講習、ガイド講習等の話をしている。

定期船欠航時の郵便輸送について

【質問】 今年の冬は海が荒れて定期船が着かず、先週も8日間郵便が来ない。郵便会社の東京支社長と御蔵島の前村長が運用方法の書面を交わしている。事業会社は人事異動等により担当も変わり、書面を知らない担当もいる。年月も相当過ぎた。この辺で行政として再度確認したらどうか。

(回答) 村長 御蔵、三宅、利島、大島も含めて申し入れをしてもいいのではないかと考えている。

墓地の管理について

【質問】 墓地の一部が最近舗装された。共用部分はどうなるのか。個人で舗装するのか。村の考え方を早急に示してもらいたい。

(回答) 村長 墓地管理は今現在所有している人たちの考え方を具体的に聞き、要望があれば、村が整備を行い、後できちんと管理委託をするという形が一番スムーズではないかと思う。村が一方的に行うのではなく、御蔵に住んでいる人が利用したい場合には誰もが使える区画を作り、そういう利用も図って整備するというのであれば、問題はないと思う。

ガソリンスタンド建設への補助金について

【質問】 懸案のガソリンスタンドが完成した。村の補助金を交付する際に、次のタンクの交換時の積み立て(金額は漁協で)をするように条件を付けるよう要望したが、条件は付けたか。

(回答) 産業課長 交付条件に付けていない。しかし補助金交付団体であるので、当然積立金の指導等を行う。

栗本 寿晃 議員

村長の答弁について

【質問】 村長が答弁しない理由はなにか。村長に答弁要求をしているのに副村長が全て答えている。首長たる者、議会で正々堂々と答弁し、議員の質問に対し説明責任を果たすべきである。

(回答) 副村長 二代表制の一翼を担う御蔵島村議会及び議員各位に対する尊重、信頼の念は変わらない。各議員からのご質問等は、答弁内容等を事前に村長に相談し、検討を行い、指示等をいただき、答弁している。それぞれの事業所管の責任者並びに特別職等が答弁することもある。

村役場でのハラスメントについて

【質問】 病気療養休職中の職員、平成24年内に離職した方、離職率から見ても、現在の村政は群を抜いている。職場に問題がある。ハラスメント的行為について村長の考えは。

(回答) 副村長 24年中に離職した職員はいない。政策対応能力の高い執行体制の確立、スリムで効率的な行政運営の実現は、職員の事務処理能力やモチベーションの向上等により、直面する課題に即応できる知識、能力を備えた人材の育成は必須の課題である。その一方で、ワークライフバランスを志向するなど、職員の意識、価値観も大きく変化している。今後とも人材育成を基軸に据えた人事管理により、村政を支える気概と、自ら育とう、また育てようとする意識の醸成を図りたい。

サービス残業時及び休日の庁舎の取り扱いについて

【質問】 総務課長はサービス残業は業務でなく、個々の対応の問題と答弁された。平日終業と同時に空調も停止、各照明も消灯。休祭日、閉庁時も同様。使用を認めるのであれば、業務と認め、残業代の支払いをするべきではないか。

(回答) 総務課長 業務上の時間外勤務は、業務量や専門性等から通常の時間内に処理することが困難とされる場合に限り、職命が発令される。当然、その必要性が確認されて、時間外労働とした場合には、時間外手当は支給される。

水道の利用について

【質問】 島内数カ所に量水計を取りつけていない水道が存在し、特定の者が自由に、無料で使用している。早急に当該箇所の水道停止、もしくは量水計の設置を行い、厳正管理を行うべきではないか。

(回答) 産業課長 長年、公共福祉という部分で利用していた。今後は量水器を設置し、適正な管理に努める。

教育長不在の理由について

【質問】 教育長不在の理由を説明願いたい。

(回答) 副村長 現在、教育長は総務課長が職務代理という形で行っている。鋭意交渉をしているが、いまだ調整がつかない。選任できるべく取り組んでまいりたい。

御蔵の源水の誤記載について

【質問】 「御蔵の源水」のラベルが誤記載のまま出荷され続けている。訂正、おわび状、再印刷等、大至急対応すべきではないか。

(回答) 産業課長補佐 ただいま製造会社と訂正等について協議している。大至急おわび状等を含めて、早急に対応していきたい。

「子供は島の宝」について

【質問】 子供は島の宝、ひいては日本の宝だが、今、御蔵島に住む村民、島民が居続けられる生活の場を提供しなければ御蔵島には未来がない。港湾、航路改善、住環境整備等、的確に迅速に今を見据えた村長の考えを伺いたい。

(回答) 副村長 現在住んでいる方が安心して生活することが、子供は島の宝という形に結びついていく。村民の生活の場を提供するため、平成25年度の本沢ケ下住宅の建設及びたりぼう・森山ケ下の住宅の建設など、住環境整備を推進していく。また、港湾整備については、平成25年度からの東京都港湾整備計画に御蔵島村総合開発審議会での審議内容を反映させるとともに、計画の早期着実な前進のため、国、東京都、関係機関へ今後もさらに強く働きかけていく。

尾平地区松の木伐採について

【質問】 平成25年度一般会計に計上されているにもかかわらず、別件で来島中の電力会社請負工事会社に伐採させている。安全性を考慮した対応であれば、本年度の補正予算に計上し、対応すべきではないか。早急に伐採した工事会社と委託契約し、残りの伐採を含め、適正な工事代金の支払いをすべきではないか。

(回答) 産業課長 尾平地区の松の木伐採については、24年12月の一般会計補正予算に計上したが、入札が不調になった。改めて25年度当初予算に計上した。現在、東電の委託で高所作業車を持ち込み、作業している業者が伐採可能ということでお願いした。伐採費用については当然支払うべきものだが、業者が東電との関係上、協議しているのが現状。

漁船事故対応について

【質問】 先日発生した座礁事故の現状と今後の村の対応について伺いたい。

（回答）産業課長 波によって船体が分裂している。サルヴェージ会社の職員が船につり下げ用のワイヤかけをして、3月末から4月初めの海況のいい日に撤去すると聞いている。

平成24年度林道黒崎高尾線舗装改修工事について

【質問】 随時監査が行われた。その報告によると、コンクリート舗装工は施工と設計が著しく相違し、工事の目的を達成していない。にもかかわらず、完了届を受理し、検査合格となり、村長決裁まで済んでいる。これはどういうことか。工事代金の支払いは行ったのか。今後の対応はどのようなのか。

（回答）副村長 監査結果を受け、工事代金はまだ支払っていない。請負人より村に対し工事概要の説明が行われ、始末書が提出された。また、請負人よりこの工事に対して、今後10年間の保証を確約する書面が提出されているので、今後工事の瑕疵に起因する不都合の修繕等は本工事の請負人が継続的に負うことをもって処理することとした。

黒田 正道 議員

村職員の給与について

【質問】 国家公務員の給与が減額され、これに準じる当村の職員給与も減額するようにと国から内示があったと聞く。本村のラスパイレス指数は80%強程度で、国家公務員の給与とは大きくかけ離れている。村内には村職員の給与に準じている職場もあり、村職員の給与の引き下げは大きく影響する。今回の給与の引き下げは行わないよう、強く要望する。

（回答）総務課長 御蔵島村のラスパイレスは東京都62団体で最も低い値となっており、適正な数字ではないので本村においては今回実施しない。なお、退職手当については、御蔵島は東京都の市町村職員退職手当組合に加入しているが、組合議会で支給月数の減額条例が提案されており、最大13カ月分の減額になると聞いている。ただ、経過措置があるので、25年4月1日からすぐに全て適用ということではない。

都道223号線のバイパスについて

【質問】 総合開発審議会での答申や、コンサルタントから提示のあった案をお示しいただきたい。また、今後バイパスをどのように進めていくのか、お伺いしたい。

（回答）副村長 御蔵島総合開発審議会からは、たりぼう・森山ケ下地区住宅整備事業は計画どおり住宅整備を優先した開発を行う。新ヘリポートの整備は将来性、経済性を勘案し、建設施工を考慮する。バイパス計画要望は引き続き関係機関への要請を強く図るという3点の答申をいただいた。村としては、本答申を十分尊重し、25年度にたりぼう・森山ケ下開発基本計画の作成を行う。また、防災の観点からも整備が急がれる新ヘリポートについては、25年度にヘリポート新設調査基本設計を実施する。バイパス建設については、この住宅・ヘリポート両事業整備後を視野に入れ、継続的に関係機関に働きかけていきたい。

たりぼう・森山ケ下地区住宅整備事業について

【質問】 人口が減少しつつある現状において、あれだけの宅地とあれだけの住宅が必要か。

（回答）副村長 村の基本構想・基本計画の中に500人のにぎわいのある村の形成を掲げている。住宅についてはいろいろな面で不足している状況なので、住宅の整備はぜひ行いたい。また、バイパスについては事業費等も非常に膨大

にかかるので、まず困窮しているところを行いながら、継続的に要望等を含めて行っていく。

ヘリコミの予約方法変更について

【質問】 6月の搭乗からヘリコミの予約を変更されると聞いている。詳しい説明がされていないので、早急に住民に対してキャンセルの仕方やキャンセル料、予約の仕方、お金の支払い方法等を説明していただきたい。また、来年から三宅にセスナが毎日3便、就航する予定と聞いている。乗り継ぎのアクセスの利便性について要望していただきたい。

(回答) 産業課長補佐 ヘリコミの新しい予約方法については、説明会が3月22日に開催されるので、その内容を確認次第周知したい。三宅島空港に乗り入れることは可能なか東邦航空に確認したが、今の火山のガスの基準であれば就航率が落ちる。現在のヘリポートのほうが就航率はいいだろうという回答をもらっている。ヘリポートと使い分けできないのかということも言ったが、それはできないということだった。

栗本 範一 議員

職員の退職について

【質問】 現村長、副村長の就任後、一向に退職者が減らない現状を村長はどう認識しているか。一、二年で辞めていく現状は、村長以下管理職には採用責任があると思うが、いかがか。また、ここ数年退職された方の話には、パワーハラスメントが疑われる事例を多く耳にする。これが事実であれば、外部調査等が必要かと思われるが、村長はどこまでこの問題を把握して、どのように解決するとお考えか。

(回答) 副村長 ここ数年という話だが、個別の事例は割愛する。より質の高い行政サービスを行うための知識、能力を備えた人材の育成は必須の課題であり、職員研修の充実はもとより、職員の職務への適格性等を十分勘案するとともに、業務に係る知識等の習得、進化を図るよう指導し、個別の問題についても、報告、連絡、相談等を密に行うなど、コミュニケーションの一層の充実を図っていく。

【質問】 職員が辞めなければ、補充するための費用もかからなかったと思うが、これに対して責任問題はないのか。

(回答) 副村長 筆記試験を導入したほか、名簿を作成し、年の途中で職員に欠員が生じた場合は、その名簿の中から職員を採用し、面接等の時間や経費等の割愛を図っている。採用、任用等について、さらに改善するところは改善し、職員の退職がなるべく防げるように指導していく。

【質問】 パワーハラスメントと思われる事例はあったのか、なかったのか。

(回答) 副村長 パワーハラスメントの定義は法的にも確立しておらず、その有無の確認は非常に難しい点がある。住民サービス、行政サービスの質が求められる中、職員に指導を行っていくわけだが、指導を受ける側と指導する側の考え方にミスマッチがあったとすれば、指導する側も含めて、教育的なものを行っていく必要があると考えている。

(回答) 村長 村政をあずかっている中で、職員が辞めてかまわないとは決して思っていない。人をいじめて、パワハラをして、どうのこうのという気持ちでやっているつもりは一切ない。逆に、パワハラ、セクハラ等があるということで行き過ぎがないようにブレーキをかけた場合、指導は誰がするのか、役所の機能はどうするのかという難しい問題が出てくる。管理職が定年退職で少なくなる前に、部下を指導して仕事を覚えてもらい、バトンタッチするということをやらないと思うような行政サービスができなくなることを私は恐れている。個人のプライバシーに関することは言えないが、パワハラなどが起きないように、また住民サービスが滞ることがないようにやっていきたい。

職員住宅について

【質問】 来年度予算の中に職員住宅の建設が計上されている。数年前から議会の中で、村の職員が村営住宅に入っていてほかの住民が入れないという不満が多々聞かれる。職員住宅の建設の目的と必要性、今後の職員住宅における将来像を伺いたい。

(回答) 副村長 現在、村職員は島外からの採用者がその多くを占めている。ご指摘のような声も聞くが、職員の住宅確保は大変困難であり、村営住宅や教職員住宅、あるいは居住者が個人的に借りている民間住宅に入居している。村の基本構想にある御蔵島の将来人口500人を実現するためには、まだまだ住宅が不足しているので、慢性的な住宅の不足と職員の円滑な採用等のため、職員住宅を建設したいと考えている。今後、詳細について検討を行い、25年度に竣工する予定。

廃棄船の処理について

【質問】 以前、船外機の廃棄と同時期に廃棄船の手続も行ったと伺ったが、未だたくさんの廃棄船が放置されている。現在までの経過や今後の予定について伺いたい。

(回答) 総務・民生係長 船体本体については排出者が自ら行うこととされており、現在村は介入していない。船舶等の投棄を規制する条例を制定したが、廃棄船処理費用が高額なため、規制し切れていないのが現状。ただ手をこまねいているわけにはいかない。漁協等関係機関と協議を行い、さらなる廃棄船処理を推進するため、何らかの制度の構築を図る必要があると考える。

特産物開発事業について

【質問】 島焼酎「へんごっこ」の試作品が各家庭に配布されたが、この焼酎事業の今後の展開について伺いたい。

(回答) 産業課長 自生のへんごを利用すると資源の枯渇が懸念されるため、へんご生産に必要な増殖方法・肥培管理の研究を東京都に要望している。村独自で一昨年より種子をまいて発芽状況を調査しているほか、25年度に試験栽培圃場をつくる予定。今後、住民の皆様へへんごを栽培していただき、へんごが特産品となり、へんご焼酎の製造につながればと考えている。

ウェブカメラについて

【質問】 現在、民間の方が設置したカメラによる桟橋の静止画像が配信され、村民及び観光客にも大変活用されている。今後、防災等の観点からも、港湾施設やヘリポート施設の状況がリアルタイムでわかる動画の配信はできないか。

(回答) 産業課長補佐 現在、東京都港湾局が桟橋を含む港湾施設を映すカメラの設置を計画している。村による設置は今のところ考えていない。また、東京都が行うものについて一般の方への配信は考えていない。

栗本 道雄 議員

たりぼう・森山ヶ下地区住宅整備事業について

【質問】 25年度一般会計当初予算に住宅管理費に該当地域の開発基本計画作成として2,596万円ほどが計上されている。この説明を願いたい。村長の所信表明、副村長の説明によると、御蔵島総合開発審議会の答申は既に出ているということだが、拙速ではないか。現段階では、村が該当地域の開発を今後どのような規模と予算、スピードで進めていくのかははっきり見えない。昨年までに買収した土地を利用して住宅地の開発を行うというだけでは、やや無理があると思う。

(回答) 産業課長補佐 25年度は住宅が何戸必要なのか、道路をどこに通すのがよいかといった詳細な基本設計を行う予定。

【質問】 村は住宅地建設を優先し、バイパスはその次だという認識でいるのか。

(回答) 副村長 総合開発審議会から答申をいただき、それに則りながら、住宅の整備と新ヘリポート整備、さらに同時並行的にバイパスの要望・要求について行う。

【質問】 私は、バイパスの優先度が高いのではないかと常々言っている。島内の住宅が不足していることは重々承知しているし、事業の優先順位をつける中で苦渋の選択をしなければいけない部分もあることも認識しているつもり。前総合開発審議会の委員からは、都道のバイパスは最優先課題の一つだと伺った。私もそのとおりだと思っており、該当地区はバイパスの建設、次にヘリポート、それに引き続き住宅を考えるべきではないかと思っている。

(回答) 村長 大型の車が村内を走り回ると、通学路にもなっているので子供たちが危ないということの問題が一番大きいですが、通学路のルートを変えて整備をしてはどうかというのも視野に入れることが必要ではないかと思う。バイパスにしても、今の都道の拡幅にしても、これから何年もかかるので、当面は通学路の変更を考えてみてもいいのではないかと思う。バイパス建設にはいろいろな要素が含まれる。地権者の承諾を得られるか。話がまとまらなかった場合に補助金を返還するのか。総合判断として課題解決を図る。

国交省港湾局所管の補助事業について

【質問】 国の補正予算の中に国交省港湾局所管の補助事業として6億2500万円が計上されている。これはどういうことをやるのか。

(回答) 村長 現在行われている港湾工事において、昨年から今年にかけて受けた台風被害等に対する復旧工事を行う。

議長活動報告

1月 2日	新成人を祝う会
1月 6日	御蔵島村消防団出初式
1月22日	東海汽船・国土交通省訪問 (村長・副議長同行)
1月25日	東京都技監来島対応
2月 1日	地方自治体の海洋政策に関するシンポジウム
2月18日	島嶼議長会・町村会合同会議他
2月19日	東京都町村議会議長会定期総会
3月 7日	議会全員協議会 (全議員)
3月 8日	御蔵島小中学校作文発表・弁論大会
3月11日	定例議会 ~29日最終日 (全議員)
3月22日	NTTドコモ来島対応

定例議会予定

平成25年御蔵島村議会第2回定例会

平成25年6月10日(月) 予定